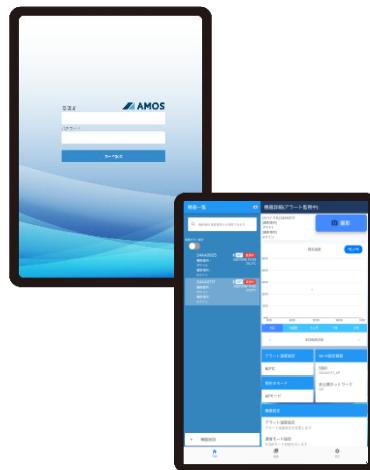


amos.co 操作説明書



目次

| | |
|--------------------------|----|
| 1はじめに..... | 3 |
| 1.1.1 利用規約同意画面..... | 4 |
| 1.1.2 ロック解除画面..... | 5 |
| 2TOP画面..... | 9 |
| 2.1.1 機器詳細の表示..... | 9 |
| 2.1.2 機器情報の取得..... | 10 |
| 2.1.3 Wi-Fi 設定の確認..... | 11 |
| 2.1.4 T-SENSOR 名称設定..... | 12 |
| 2.1.5 アラート温度設定..... | 13 |
| 2.1.6 通信モード設定..... | 16 |
| 2.1.7 撮影/測定モード設定..... | 18 |
| 2.1.8 カメラ撮影設定..... | 20 |
| 2.1.9 温度取得..... | 21 |
| 2.1.10 写真撮影..... | 22 |
| 2.1.11 厚み測定値設定..... | 24 |
| 2.1.12 厚み初期値設定..... | 25 |

| | |
|------------------------------|----|
| 2.1.13 厚み測定..... | 28 |
| 2.1.14 厚み測定画像表示/保存 | 29 |
| 3 画像画面..... | 30 |
| 3.1.1 画像一覧・アルバム | 30 |
| 3.1.2 画像の選択削除..... | 32 |
| 3.1.3 画像の保存..... | 33 |
| 3.1.4 画像の削除..... | 34 |
| 3.1.5 画像検索..... | 35 |
| 3.1.6 日付絞り込み | 36 |
| 4 便利機能..... | 38 |
| 4.1.1 電子小黒板位置設定 | 38 |
| 4.1.2 機器追加..... | 39 |
| 4.1.3 機器一覧の検索..... | 40 |
| 4.1.4 機器削除..... | 41 |
| 4.1.5 言語の変更..... | 42 |
| 4.1.6 摂氏[°C]/華氏[°F]表示切替..... | 44 |
| 5 アラート機能 | 45 |
| 5.1.1 アラート監視確認..... | 45 |
| 5.1.2 アラート発生警告 | 46 |
| 5.1.3 150°C以上を検知したとき | 48 |
| 5.2 アラート設定..... | 49 |
| 5.2.1 アラート設定メニュー表示 | 49 |
| 5.2.2 アラート外部連携通知の登録..... | 50 |
| 5.2.3 アラート外部通知連携の削除..... | 51 |
| 5.2.4 アラート再通知間隔設定 | 52 |
| 5.2.5 アラート再通知回数設定 | 53 |
| 6 設定画面..... | 54 |
| 6.1.1 管理者・ログインパスワード変更 | 54 |
| 6.1.2 機種変更..... | 55 |
| 6.1.3 操作マニュアル | 60 |
| 6.1.4 利用規約..... | 61 |
| 6.1.5 プライバシーポリシー | 61 |
| 6.1.6 ライセンス表示..... | 62 |
| 6.1.7 お問い合わせ | 62 |

1 はじめに

- ・このアプリは T-SENSOR 専用の遠隔操作アプリです。
- ・必ず T-SENSOR をダクトに取り付ける前に設定してください。
- ・ご使用を始めるには T-SENSOR 本体に同封の【QUICK START GUIDE】内のパスワードが必要となります。
- ・ご利用になる端末に AppStore もしくは Google play より「amos.co」アプリをダウンロードしてください。
- ・「amos.co」アプリは 2 種類の通信機能を導入しております。
モード切替は可能となっておりますが、「ST モード」でのご使用を推奨しております。

■AP モード機能（スタンドアローン型）

T-SENSOR 自体が Wi-Fi 機能となり、タブレット端末やスマートフォンで 1 対 1 での通信を行います。詳細設定は AP モード内で「Bluetooth LE」の接続が必要です。

■ST モード機能（ネットワーク型）

T-SENSOR 機器と端末がご使用のルーターを通して通信を行います。

複数台の T-SENSOR と接続が出来ます。

※ネットワーク設定が必要となります。

■Top 画面にてモード確認の仕方



「AP」と表示されている機器は AP モードです。

「ST」と表示されている機器は ST モードです。

「AP」または「ST」の表示が点灯していれば、

「amos.co」アプリと T-SENSOR が接続されている状態です。

1.1.1 利用規約同意画面

内容のご確認をお願いいたします。

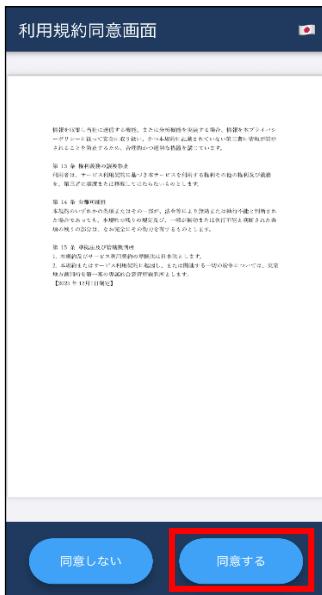


(1) 起動後、利用規約が表示されます。

※初回立ち上げ時のみ表示されます。

(2) 利用規約を英文で確認する場合は

右上のアイコンを押して言語を選択してください。



以後、アプリ内で表示される文章は、利用規約の確認を行った言語になります。
 ※表示する言語を変更する方法は「4.1.5 言語の変更」をご参照ください。

(3) スクロールで最終ページまで進み、「同意する」を押してください。

※「同意しない」場合、アプリが終了致します。

1.1.2 ロック解除画面

<アプリ初期画面についてのパスワード>

- ・T-SENSOR 本体ご購入の方のみご案内しております。
- 箱に同封の【QUICK START GUIDE】をご覧ください。
- ・管理者名は「2.1.10 写真撮影」画像取得の際の電子小黒板に記載されます。



(1) 管理者名（自由設定）を入力します。



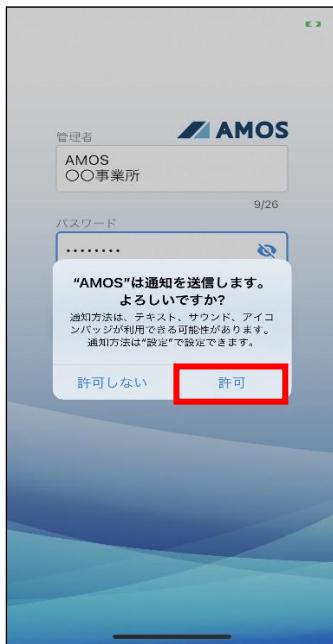
(2) パスワードを入力します。



(3) 「ロック解除ボタン」を押します。



(4) 「App の使用中は許可」を押します。



(5) 「許可」を押します。



(6) 「OK」を押します。



(7) ロックが解除され、Top画面が表示されます。



(8) 2回目以降に起動した際には、前回の管理者名が表示されます。

Android11 以降の端末をご利用の場合

Bluetooth 接続時に、バックグラウンドで動作を行うために、位置情報権限を「常に許可」に設定する必要があります。
以下の手順をご参照ください。



(1) ロック解除を押します。

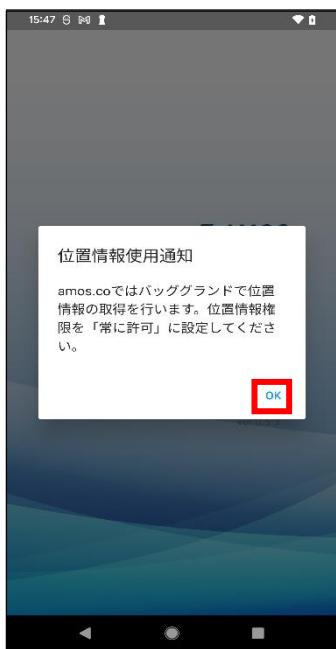
※位置情報権限が「常に許可」に設定されている場合、

ロック解除され、Top 画面が表示されます。

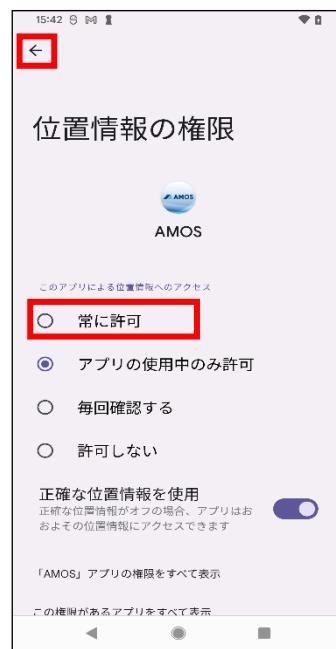


(2) 上のダイアログが表示されたら「アプリの使用時のみ」を押します。

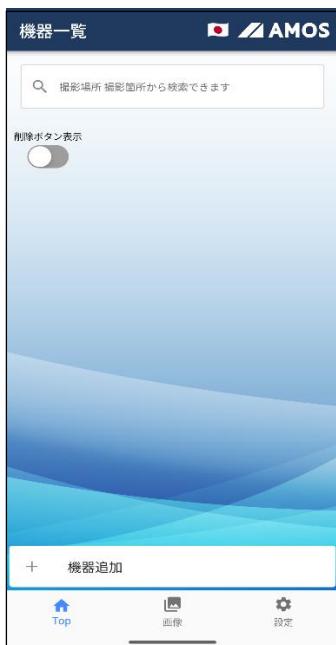
※位置情報権限が「毎回確認」「許可しない」に設定されている場合、ダイアログが表示されません。手順(3)以降の操作を行ってください。



(3) 「OK」を押します。



(4) 「常に許可」を選択して、左上の戻るボタンを押します。



(5) ロックが解除され、Top 画面が表示されます。

2 TOP 画面

2.1.1 機器詳細の表示



- (1) 機器一覧から機器詳細を表示したい
T-SENSOR を押します。

- (2) 機器詳細画面が表示されます。

初回 Bluetooth 検知時は機器情報が何も入っていない状態になります。

T-SENSOR の情報を取得してください。

※ 取得方法は「2.1.2 機器情報の取得」をご参照ください

2.1.2 機器情報の取得

The image consists of two screenshots of the AMOS mobile application. The left screenshot shows the 'Machine List' screen with a search bar at the top and a list of devices below. One device, '24AA0925 [撮影箇所]', is highlighted with a red box. The right screenshot shows the 'Machine Details' screen for the same device. It includes a date range selector at the top, followed by several configuration options. The 'Machine Information Acquisition' option, which says '機器の現在の設定情報を取得します', is also highlighted with a red box.

(1) 機器一覧から機器情報を取得したい
T-SENSOR を押します。

(2) 「機器情報取得」を押します。



(3) 機器情報が取得されます。

2.1.3 Wi-Fi 設定の確認



(1) 機器詳細の「Wi-Fi 設定確認」を
押します。

(2) T-SENSOR の現在の通信モードに
応じた Wi-Fi 設定が表示されます。

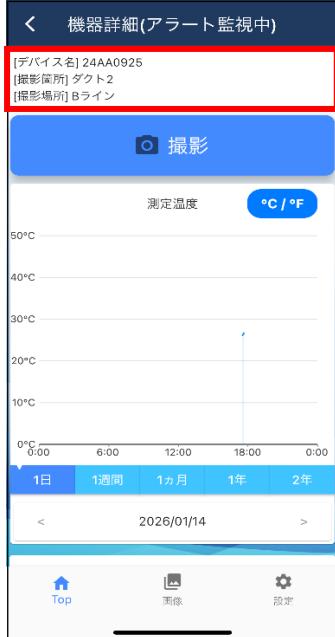


- ・「2.1.6 通信モード設定」にて ST モード切替時
- ・「4.1.2 機器追加」にて ST モードの機器を追加時
入力する IP アドレスは①の内容を入力して下さい。

2.1.4 T-SENSOR 名称設定



- (1) 機器詳細の「名称設定」を押します。
- (2) 「撮影場所」「撮影箇所」を入力し、保存を押します。



- (3) 「撮影場所」「撮影箇所」が変更されたことが確認できます。

2.1.5 アラート温度設定



- (1) 機器詳細の「アラート温度設定」を押します。
- (2) 希望のアラート温度数値、アラート監視に変更し、保存してください。
※アラート監視にチェックを付けると、設定温度を超えた際、アラート通知メール、アラート発生警告が届くようになります。

・一般用 T-SENSOR

設定可能範囲：60～70°C 初期設定値：70°C

・厨房用 T-SENSOR

設定可能範囲：60～150°C 初期設定値：70°C

※151°C以上でアラートが作動した場合、カメラ機能が破損の可能性があります

華氏[°F]表示の場合



華氏[°F]表示に変更している場合

アラート温度設定の変更はドラムロール方式で行います。
中央に表示されている値が、アラート温度設定値となります。

なお、アラート監視の切替方法は
摂氏[°C]表示の場合と同じです。

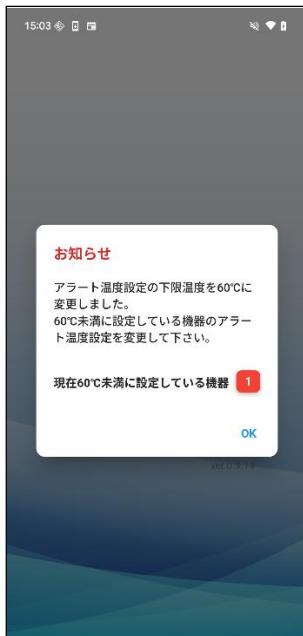
- (3) 希望のアラート温度数値、アラート監視に
変更し、保存してください。

※摂氏[°C]/華氏[°F]の表示を変更する方法は
「4.1.6 摂氏[°C]/華氏[°F]表示切替」をご参照ください

アラート温度設定が 60°C未満の場合

バージョン 0.9.14 より前のアプリでアラート温度設定を 60°C未満に設定されていた場合、バージョンアップ後、ロック解除時にお知らせが表示されます。

アラート温度が 60°C未満に設定されているセンサーがある場合、60°C以上に再設定してください。



ロック解除後、
アラート温度が 60°C未満に設定されているセンサーの台数
をお知らせします。



アラート温度が 60°C未満に設定されているセンサーは
機器一覧で「アラート温度設定が 60°C未満です」と
表示されます。

2.1.6 通信モード設定

<AP モード>



- (1) 機器詳細の「通信モード設定」を押し
ます。
- (2) 「AP モード切替」を選択し、OK を
押します。



AP モードとして撮影、温度取得が可能となります。

<ご確認ください>

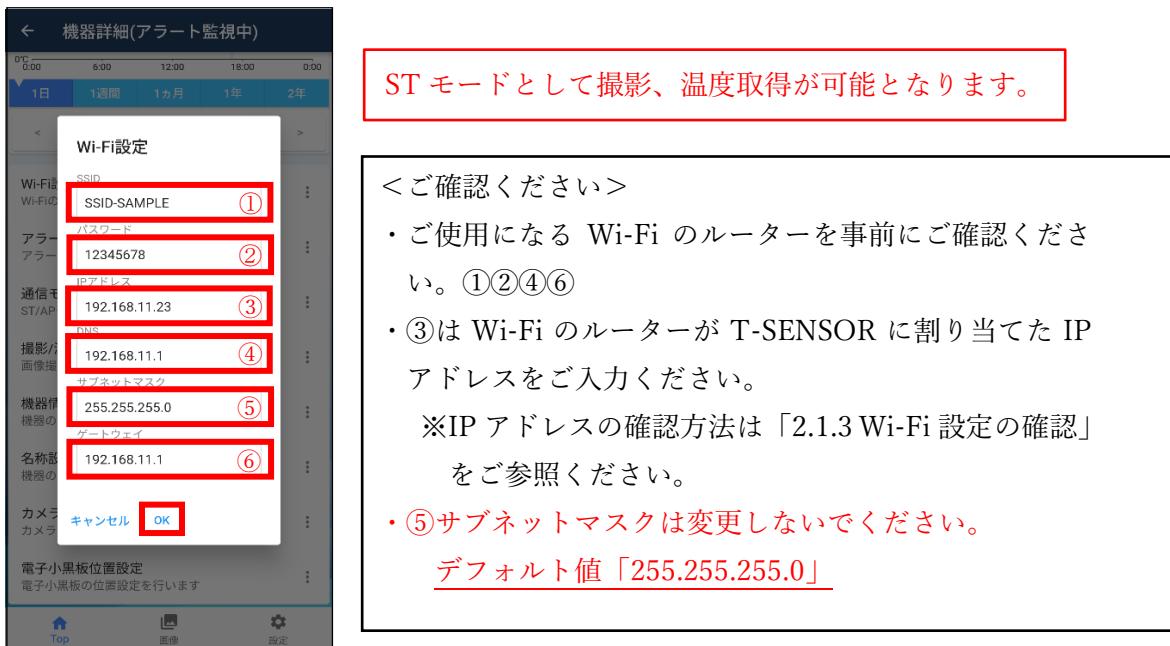
- ・①に表示される SSID が正しくない場合は、OK を押し
た後に T-SENSOR との接続に失敗し、「Wi-Fi 接続に
失敗しました。機器との接続状況を確認してくだ
さい。」と表示されます。
このメッセージが表示された場合は、お手数ですが
「2.1.2 機器情報の取得」を行った後、再度お試しくだ
さい。
- ・②の非公開ネットワークにチェックを入れると、T-
SENSOR が周囲のデバイスから見えなくなります。

- (3) 現在の設定が表示されます。
「OK」を押します。

<ST モード>



- (1) 機器詳細の「通信モード設定」を押します。 (2) 「ST モード切替」を選択し、OK を押します。



ST モードとして撮影、温度取得が可能となります。

<ご確認ください>

- ご使用になる Wi-Fi のルーターを事前にご確認ください。 ①②④⑥
- ③は Wi-Fi のルーターが T-SENSOR に割り当てた IP アドレスをご入力ください。
※IP アドレスの確認方法は「2.1.3 Wi-Fi 設定の確認」をご参照ください。
- ⑤サブネットマスクは変更しないでください。
デフォルト値「255.255.255.0」

- (3) T-SENSOR の接続先設定の変更を行い、OK を押します。

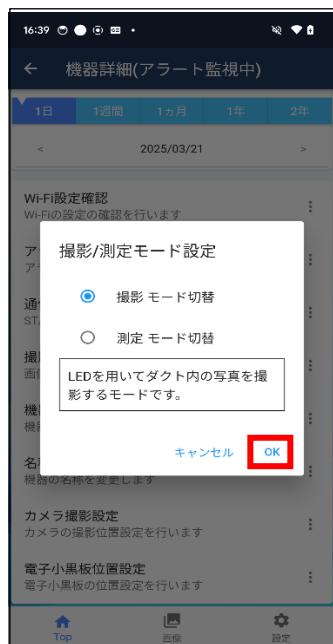
2.1.7 撮影/測定モード設定

<撮影モード>



(1) 機器詳細の「撮影/測定モード設定」を
押します。

(2) 「撮影 モード切替」を押します。



(3) 「OK」を押します。

<測定モード>



(1) 機器詳細の「撮影/測定モード設定」を
押します。

(2) 「測定 モード切替」を押します。



(3) 「OK」を押します。

2.1.8 カメラ撮影設定



(1) 機器詳細の「カメラ撮影設定」を押します。

(2) センサー本体のカメラ方向マークを基準にして、センサーの取り付け位置を「左」「上」「右」のいずれかから選択します。



(3) 保存を押します。

撮影モードで写真撮影時、「カメラ撮影設定」の設定によって、撮影画像の縦横比が変化します。

「上」を設定した場合、撮影画像は 1280×1024 となります。

「左」「右」を設定した場合、撮影画像は 1024×1280 となります。

2.1.9 温度取得



- (1) TOP 画面から温度を確認することができます。 (2) 機器詳細画面から温度推移をグラフで確認することができます。

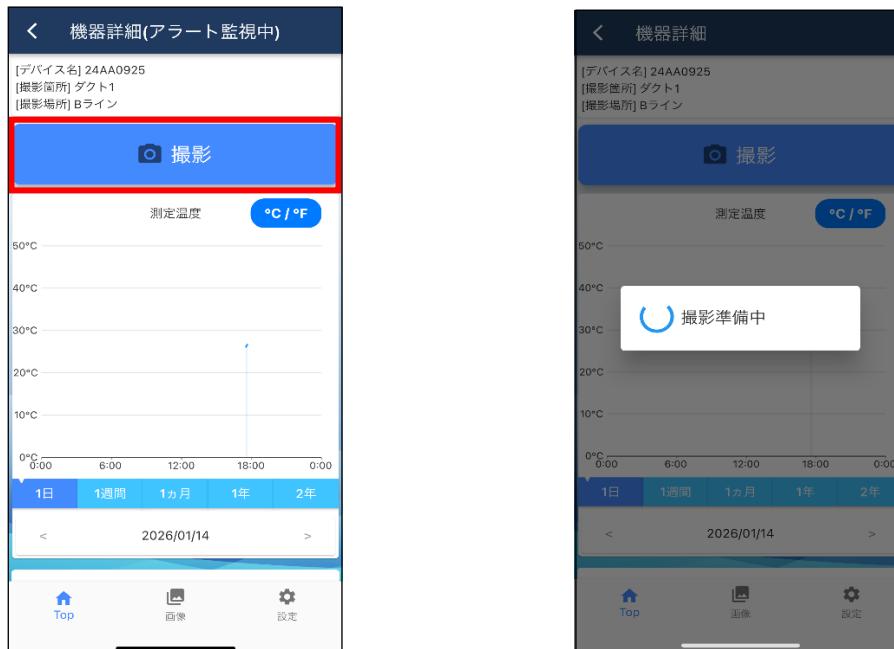
2.1.10 写真撮影

画像には「電子小黒板」が付いた状態でアプリに保存されます。(撮影モード選択時)

※画像取得はアラート検知中に行なうことはできません。

<電子小黒板表示について>

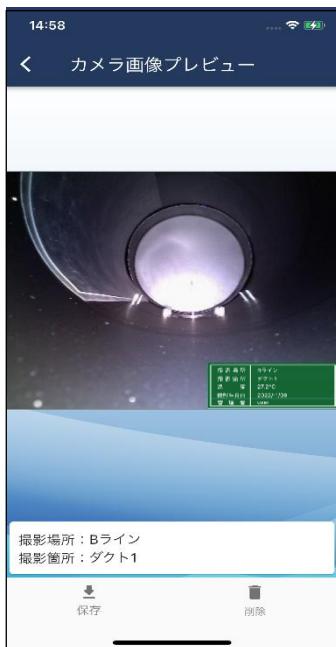
| | | |
|-------|-----------|------------------------------------|
| 撮影場所 | ○○ビル | 「2.1.4 T-SENSOR 名称設定」にて設定の名称になります。 |
| 撮影箇所 | A-B ライン | |
| 温 度 | 26.5°C | |
| 撮影年月日 | ○○○○/○/○○ | |
| 管 理 者 | 株式会社アーモス | 管理者は「1.1.2 ロック解除画面」で入力した名称が記載されます。 |



(1) 撮影ボタンを押します。

※撮影は 60°C未満で行ってください

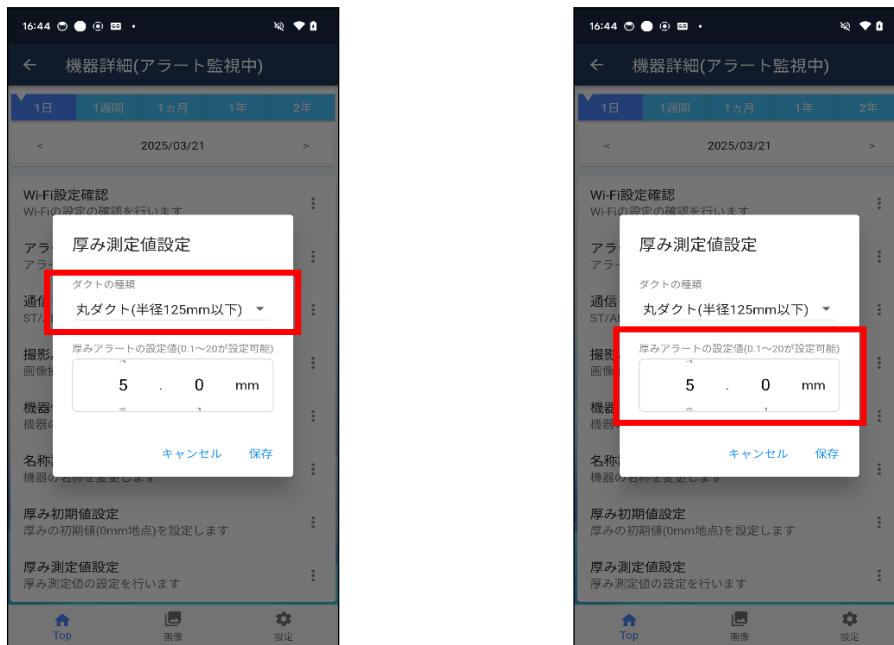
(2) 撮影のプログレスがいくつか表示されます。



(4) 画像取得が完了します。

2.1.11 厚み測定値設定

「2.1.11 厚み測定値設定」～「2.1.13 厚み測定」は測定モードのみ表示されます。



(1) ダクトの種類を選択します。

(2) 厚みアラートの設定値を入力して、保存します。



(3) 設定した厚みアラートがグラフに反映されます。

2.1.12 厚み初期値設定

- ・「2.1.11 厚み測定値設定」実施後に行ってください。

- ・初期値測定はダクト内の汚れがない状態で行ってください。
汚れのある状態で初期値測定すると、「2.1.13 厚み測定」において、測定結果にずれが発生します。
- ・センサー取り付け時は、「初期値測定」を選択してください。
- ・新規端末で amos アプリを利用する場合は「初期値確認/入力」を選択してください。



(1) 「厚み初期値設定」を押します。

※初期値測定は 60°C未満で行ってくだ

さい

<初期値測定>



(2) 「初期値測定」を選択して、OK を押します。

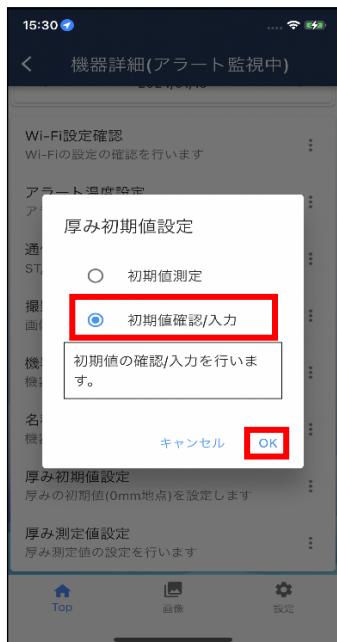
(3) 注意喚起のダイアログが表示されたら、「はい」を押します。



(4) 初期値計測が完了するまで待機します。

(5) 「初期値測定成功」のダイアログが表示されたら完了となります。

<初期値確認/入力>



(2) 「初期値確認/入力」を選択します。



(3) 現在の初期値をご確認頂けます。



(4) 新しく amos アプリを利用する端末で
初期値を入力して、保存を押します。

2.1.13 厚み測定

「2.1.12 厚み初期値設定」実施後に行ってください。

測定結果は 0.5mm 単位で表示され、測定の誤差±0.3mm が含まれます。



(1) 測定ボタンを押します。

※測定は 60°C未満で行ってください



(2) 撮影のプログレスがいくつか表示されます。

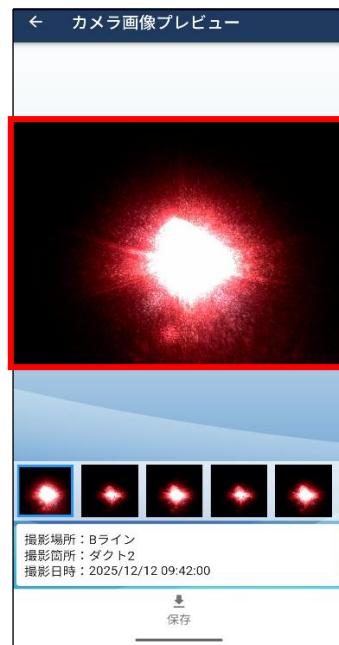


(3) 上記ダイアログが表示されたら、厚み測定完了となります。



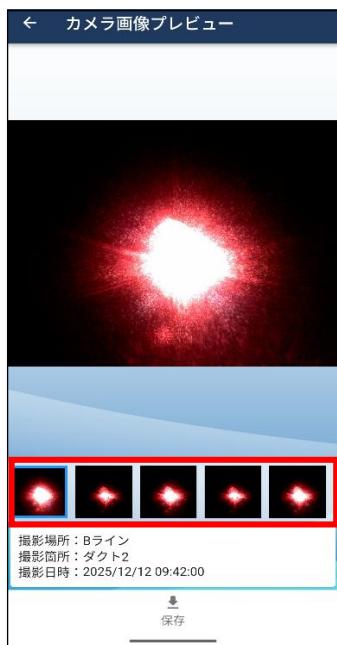
(4) 測定した値がグラフに反映されます。

2.1.14 厚み測定画像表示/保存



(1) 厚みデータをタップします。

(2) 厚み測定に使用した画像が表示されます。



(3) 画像(小)を選択して、拡大表示する画像を切り替えることができます。

(4) 「保存」を押すと、カメラロールに画像が保存されます。

3 画像画面

3.1.1 画像一覧・アルバム

すべての画像を表示したい場合

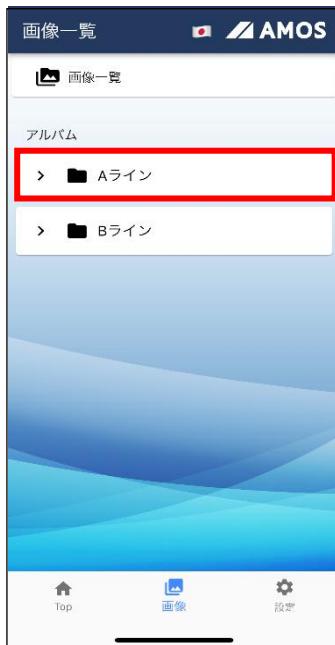


(1) 「画像一覧」を押します。



(2) すべての画像が表示されます。

特定の撮影場所・撮影箇所の画像を表示したい場合



(1) 閲覧したい撮影場所を押して、
画像フォルダを開きます。

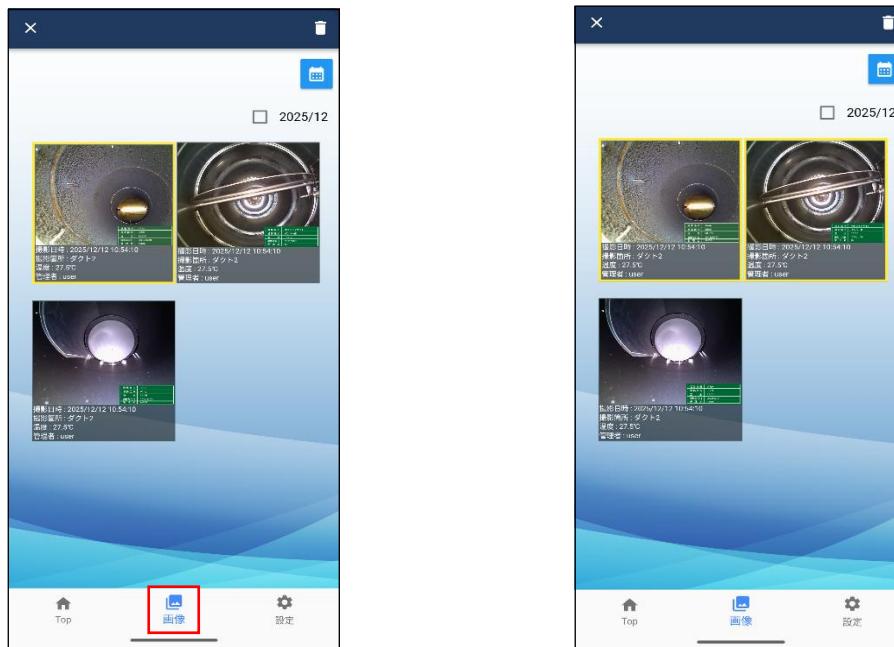


(2) 閲覧したい撮影箇所を押します。



(3) 選択した撮影場所・撮影箇所の画像が
表示されます。

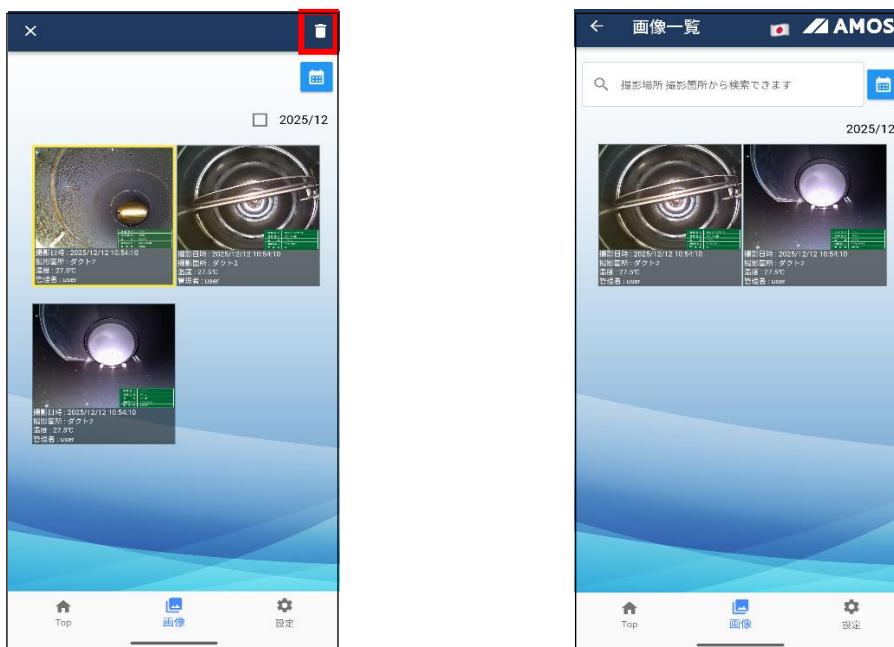
3.1.2 画像の選択削除



(1) 削除したい画像を長押しします。

(2) 画像に黄色枠が表示されます。

※複数選択も可能



(3) 右上のアイコンを押します。

(4) 画像が削除されます。

3.1.3 画像の保存



(1) 保存したい画像を押します。

(2) 下部タブから
「保存」を押します。



(3) 画像が保存されます。

3.1.4 画像の削除



(1) 削除したい画像を押します。

(2) 下部タブから
「削除」を押します。



(3) 画像データ削除ダイアログで
「はい」を押します。

(4) 画像が削除されます。

3.1.5 画像検索

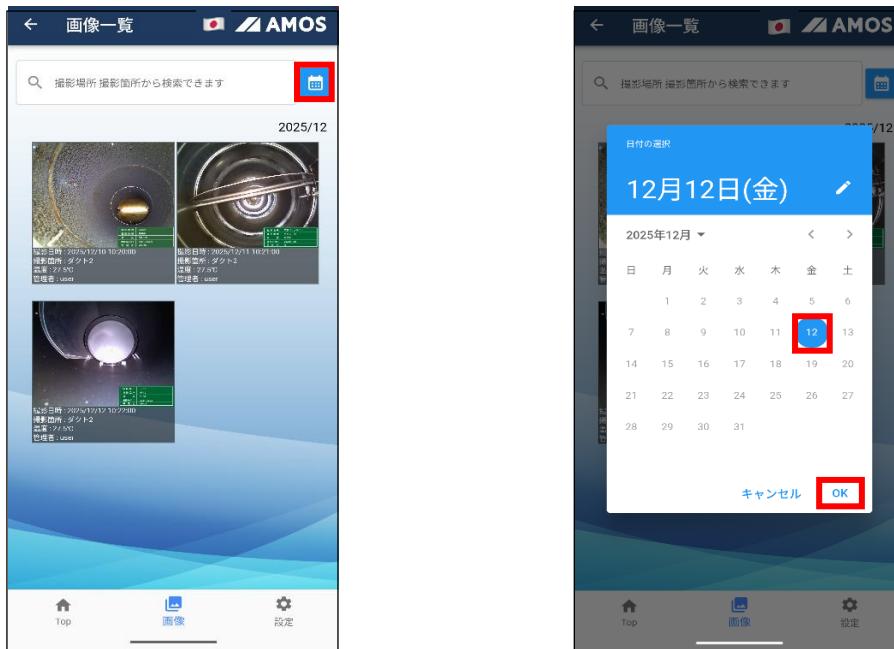


(1) 「撮影場所」「撮影箇所」を入力し、
検索ボタンを押します。

(2) 入力した内容に一致する画像を
絞り込むことができます。

3.1.6 日付絞り込みと併用可能になっています。

3.1.6 日付絞り込み



- (1) 右上のカレンダー ボタンを押します。 (2) 表示したい日付を選択し、
OK を押します。



- (3) 選択した日付の画像が表示されます。

3.1.5 画像検索と併用可能になっています。

日付絞り込みを解除したい場合



(1) 右上のカレンダー ボタンを押します。



(2) キャンセルを押します。



(3) 元の表示に戻ります。

4 便利機能

4.1.1 電子小黒板位置設定

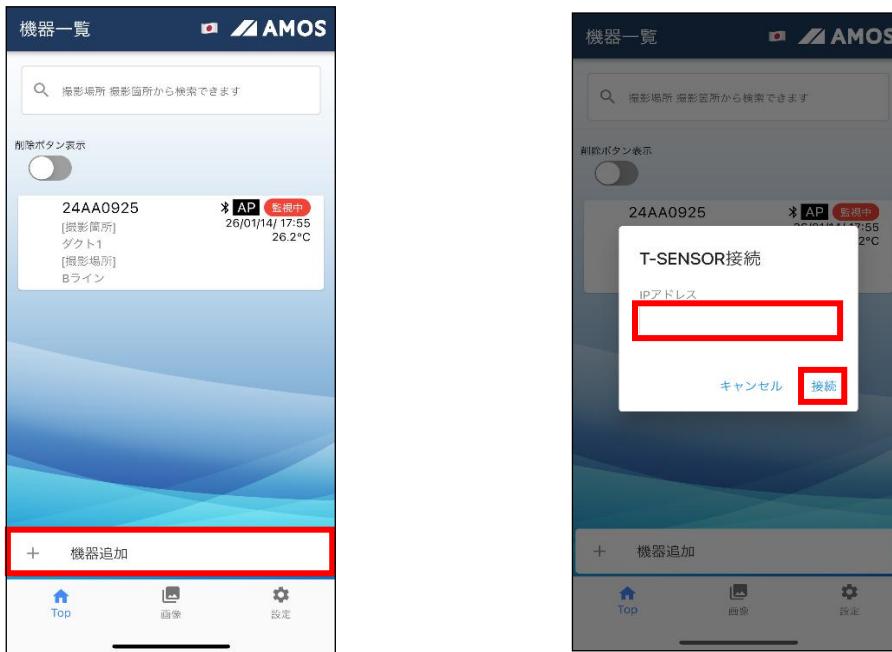
撮影モードのみ表示されます。



- (1) 「電子小黒板位置設定」を押します。 (2) 配置したい位置を選択し、保存を押します。

4.1.2 機器追加

既に ST モードに設定された T-SENSOR を新規の端末で使用する際にご利用頂けます。
但し、複数台での同時操作は出来ませんのでご注意ください。



(1) 「+ 機器追加」を押します。

(2) Wi-Fi に接続されている T-SENSOR の

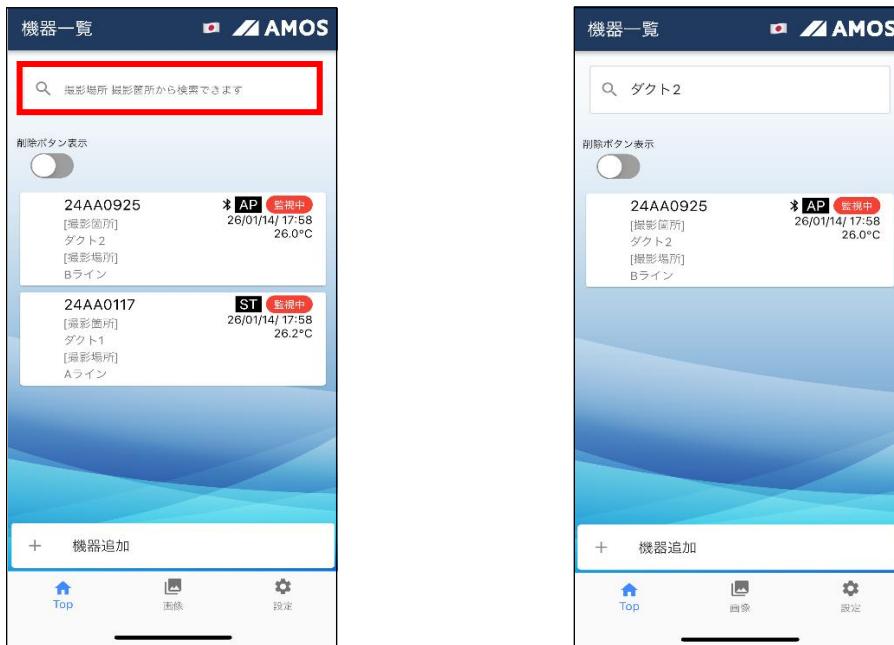
IP アドレスを入力してください。

※「2.1.6 通信モード設定」を参照ください。



(3) 該当の T-SENSOR が Wi-Fi 機器一覧に表示されます。

4.1.3 機器一覧の検索



- (1) 「撮影場所」「撮影箇所」を入力し、
検索ボタンを押します。
- (2) 入力した内容に一致する機器が表示さ
れます。

4.1.4 機器削除

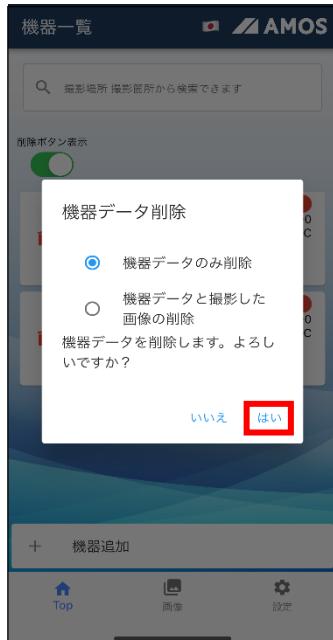


(1) 「削除ボタン表示」を ON にします。

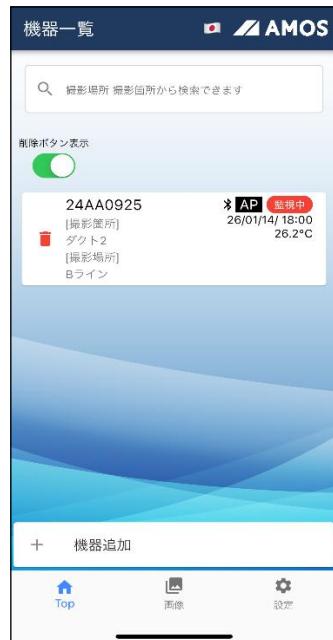


(2) 左側に削除ボタンが表示されます。

削除したい機器を選択してください。



(3) 削除ダイアログが表示されるので、
「はい」を押してください。



(4) 機器が削除されます。

4.1.5 言語の変更



(1) 画面右上のアイコンを押します。



(2) 表示されたメニューから切り替える言語を押します。

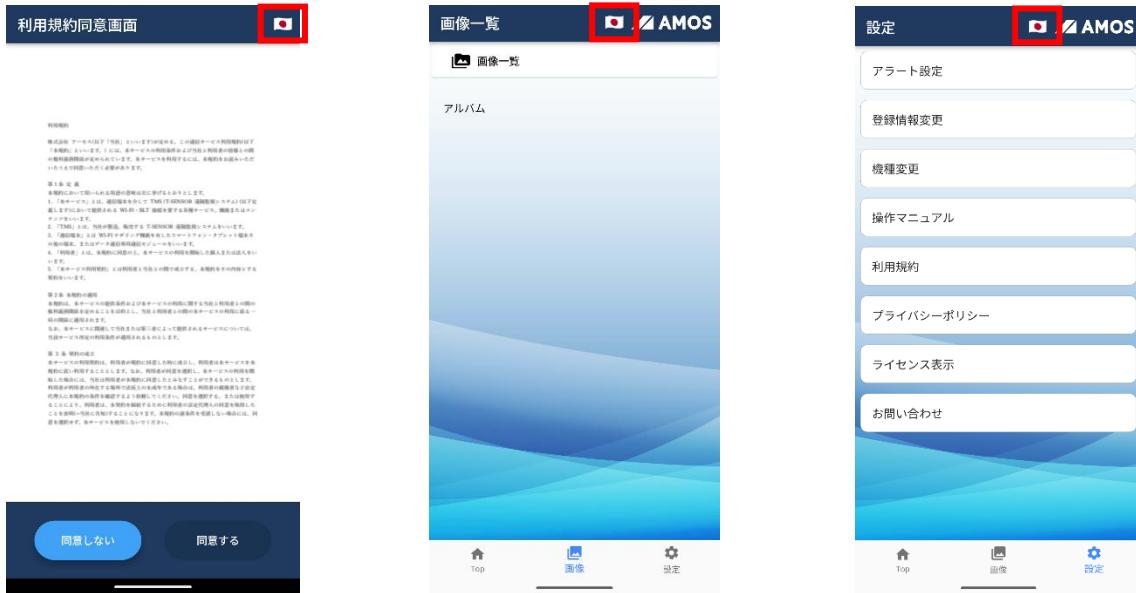


(3) 設定を反映するため、一度アプリを終了します。「OK」を押してください。



(4) 次回アプリ起動時に選択した言語で表示されます。

言語切替は利用規約同意画面・Top画面・画像画面・設定画面で切り替えが可能です。
※利用規約同意画面では言語の変更後にアプリを終了しません。

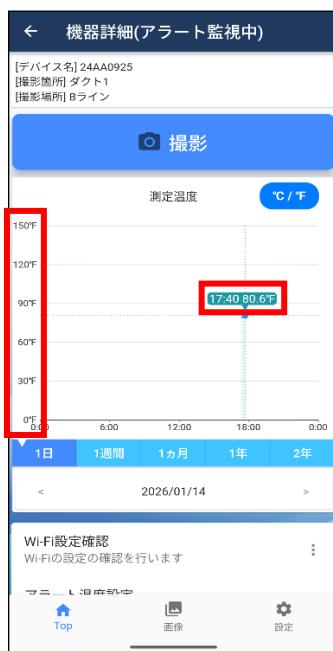


※電子小黒板は撮影時点の表示設定に基づいて反映されるため、撮影後に表示設定を変更しても、既に撮影済みの画像上の言語は変更されません。

4.1.6 摂氏[°C]/華氏[°F]表示切替



- (1) 機器詳細画面の測定温度グラフ右上の「°C/°F」アイコンを押します。
- (2) メニューから、表示する温度単位を押します。



摂氏／華氏の表示設定を変更すると、機器一覧画面や画像画面に表示される温度の単位が切り替わります。

※電子小黒板に付与される温度表示は、撮影時点の表示設定に基づいて反映されるため、撮影後に表示設定を変更しても、既に撮影済みの画像上の温度表記は変更されません。

- (3) 画面の温度表示が切り替わります。

5 アラート機能

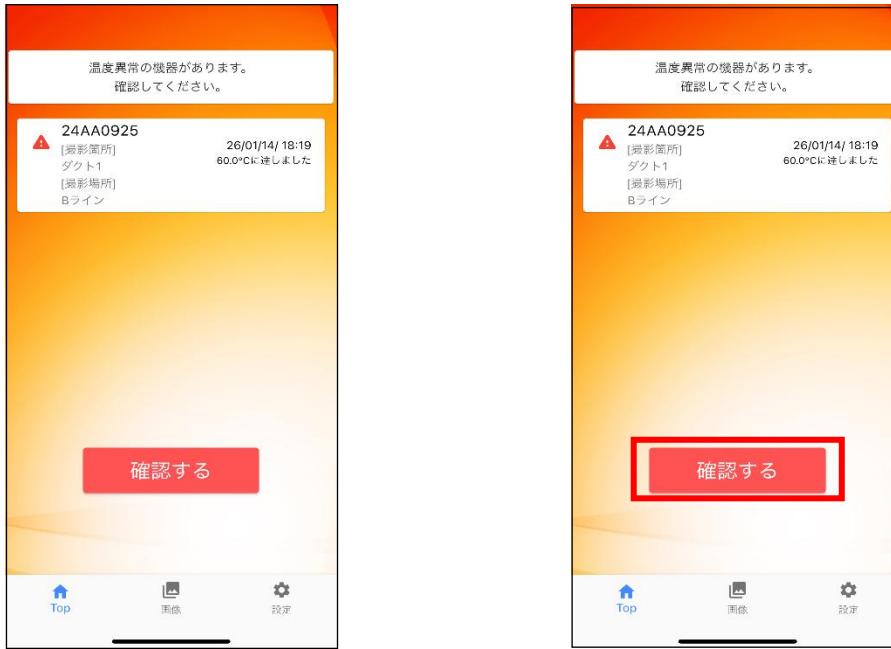
5.1.1 アラート監視確認



アラート監視 ON/OFF は「2.1.5. アラート
温度設定」で変更できます。

- (1) アラート監視対象機器は右側に「監視
中」と表示されます。

5.1.2 アラート発生警告



(1) アラート発生温度に達したら、
アラート警告画面に遷移し、
警告音が鳴ります。

(2) 「確認する」を押すと、
TOP 画面に戻ります。



(3) 機器一覧からアラート発生している
T-SENSOR を押します。



(4) 「アラート解除」を押すと、
アラートが解除されます。
※温度がアラート温度を下回って
いる必要があります

<アラートロックについて>

温度がアラート監視温度に達した時、T-SENSOR はアラートロック状態になります。

※アプリのアラート監視機能の ON/OFF 設定に関係なくアラートロック状態になります

アラートロック状態では、T-SENSOR のステータスインジケータが消灯し、撮影機能・測定機能が一時停止となります。

温度がアラート温度を下回っている状態で以下のいずれかの操作を行うことで、アラートロック状態を解除することができます。

- ① 機器詳細から「アラート解除」を押す（前ページ参照）※1
- ② 機器詳細から写真撮影を行う（「2.1.9 写真撮影」参照）※2
- ③ 機器詳細から厚み初期値設定を行う（「2.1.11 厚み初期値設定」参照）※2
- ④ 機器詳細から厚み測定（「2.1.12 厚み測定」参照）※2

※1 温度がアラート温度以上である場合は、アラート解除はできません。

操作時に以下のメッセージが表示された場合は、温度がアラート温度未満になってから再度お試しください。

アラート解除を行うことができません。機器の状態を確認してください。

※2 温度が 60°C 以上である場合、T-SENSOR の撮影機能ロック状態になります。

温度が 60°C 以上の場合、撮影機能ロックにより、各操作によりアラート解除を行うことはできません。

各操作時に以下のメッセージが表示された場合は、温度が 60°C 未満になってから再度お試しください。

② : 撮影はダクト内が 60°C 未満の状態で行ってください

③④ : 測定はダクト内が 60°C 未満の状態で行ってください

5.1.3 150°C以上を検知したとき



(1) 150°C以上を検知したら、
対象の T-SENSOR に
警告マークが表示されます。

(2) 150°C以上を検知したら、
測定温度グラフの 150°Cの位置に
赤線が表示されます。



(3) 一度温度が下がっても、
赤線は表示し続けます。

5.2 アラート設定

5.2.1 アラート設定メニュー表示



(1) 「設定」を押します。



(2) 「アラート設定」を押します。



(3) アラート設定メニューが表示されます。

5.2.2 アラート外部連携通知の登録

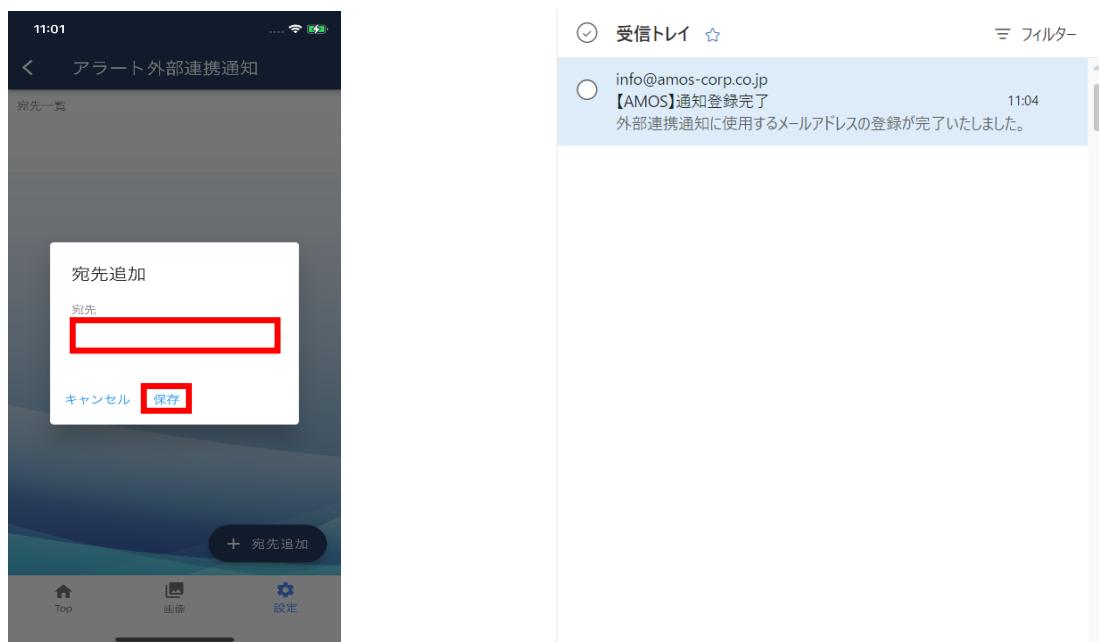
アラートが作動した場合に指定したメールアドレスに連絡が届く機能です。

※メールアドレスは最大で5件まで登録することができます。



(1) アラート設定メニュー内の「アラート外部連携通知」を押します。

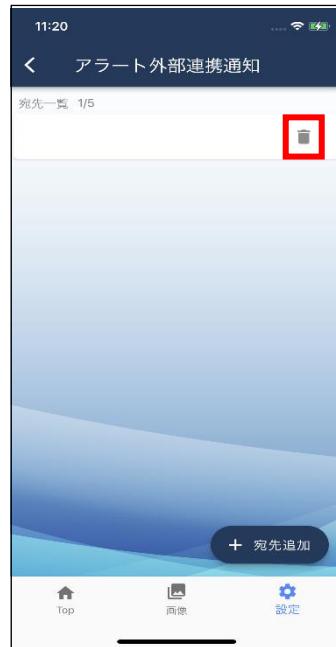
(2) 右下の「+宛先追加」を押します。



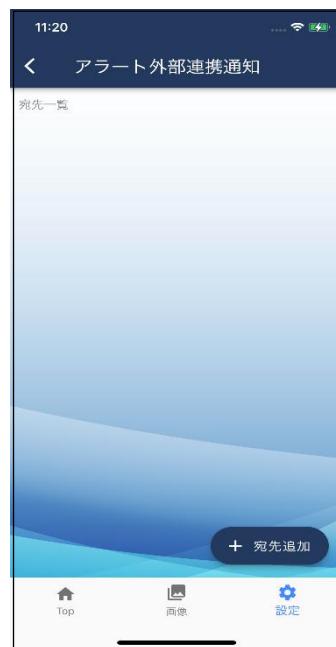
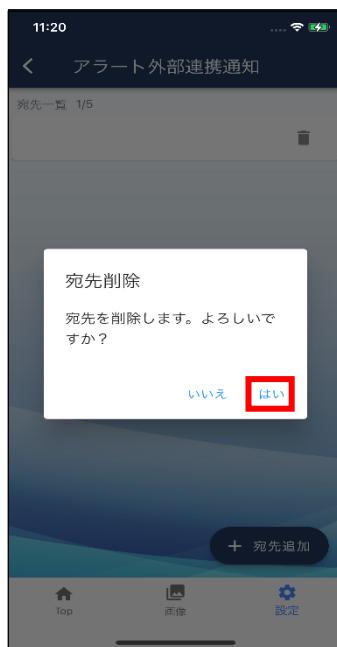
(3) アラート通知を送信したいメールアドレスを入力し、保存を押します。

(4) 登録したメールアドレスに登録完了を知らせるメールが届きます。

5.2.3 アラート外部通知連携の削除



- (1) アラート設定メニュー内の「アラート外部連携通知」を押します。
- (2) 宛先一覧から、削除したいメールアドレスの右側のアイコンを押します。



- (4) 宛先削除画面が表示されたら、「はい」を押します。

- (5) メールアドレスが削除されます。

5.2.4 アラート再通知間隔設定

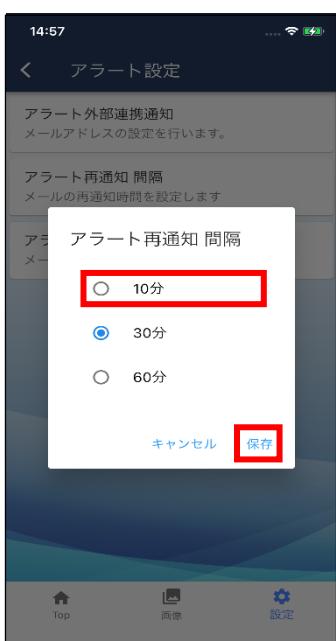
アラート機能が発動後、再度通知を行う間隔の設定です。



- (1) アラート設定メニュー内の
「アラート再通知 間隔」を押します。



- (2) アラート再通知間隔設定が表示されます。



- (3) アラート再通知間隔を設定し、保存ボタンを押すと、メールの再通知を行う間隔の変更ができます。

5.2.5 アラート再通知回数設定



(1) アラート設定メニュー内の
「アラート再通知 回数」を押します。

(2) アラート再通知回数設定が表示されます。



(3) アラート再通知回数を設定し、保存ボタ
ンを押すと、アラート通知後に再通知を
行う回数の変更ができます。

6 設定画面

6.1.1 管理者・ログインパスワード変更

- ・管理者名を変更できます。
「2.1.9 写真撮影」の際、電子小黒板にも記録される名称です。
※ 最大 26 文字まで入力可能となります(1 行につき最大 13 文字)
- ・ログイン時のパスワードを変更できます。英数字記号すべて使用可能です。



(1) 「設定」→「登録情報変更」

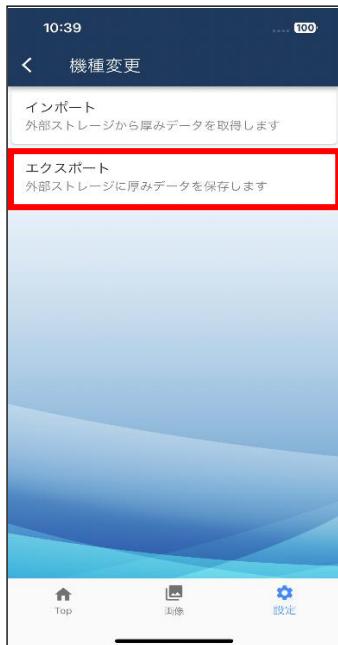


(2) 「登録情報変更」の画面が表示されます。管理者名・パスワードを変更し、保存を押してください。

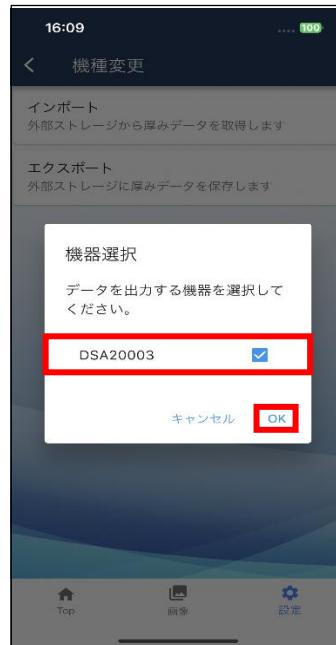
6.1.2 機種変更

<エクスポート>

引継ぎ元の端末で実施してください。



(1) エクスポートを押します。

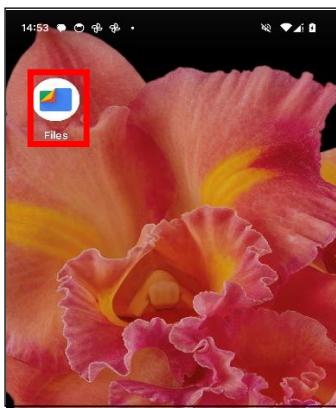


(2) データを出力する機器を選択して OK を押します。



(3) 上記ダイアログが表示されたらエクスポート完了となります。

Android の場合



(4) Files を開きます。

(5) ダウンロードを押します。



※引継ぎ先の端末 OS に応じて、
以下の場所に保存してください。

・ Android

Files > ダウンロード

・ iOS

ファイル > この iPhone(iPad)内 >
amos > import_export_data

(6) エクスポートされたファイルを引継ぎ
先の端末に保存してください。

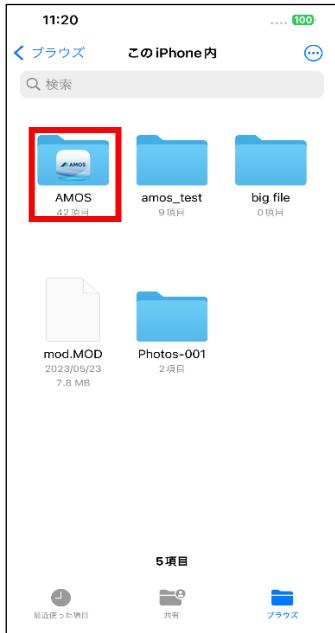
iOS の場合



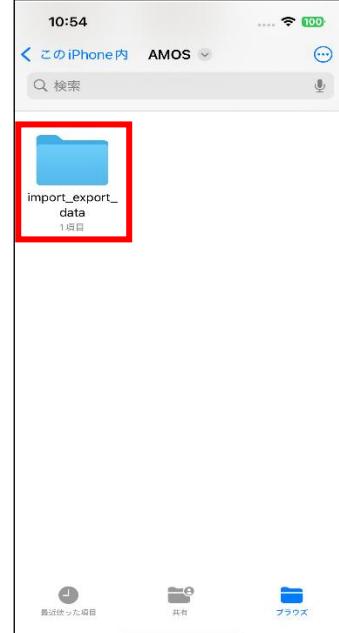
(4) ファイルを開きます。



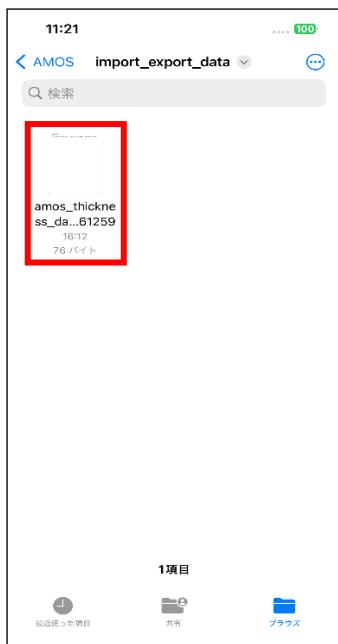
(5) この iPhone(iPad)内を押します。



(6) AMOS を押します。



(7) import_export_data を押します



※引継ぎ先の端末 OS に応じて、
以下の場所に保存してください。

・Android

Files > ダウンロード

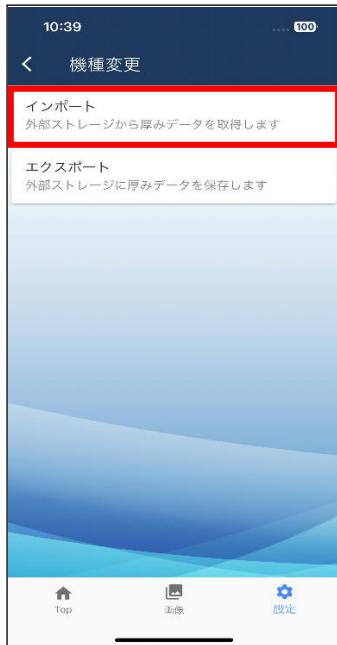
・iOS

ファイル > この iPhone(iPad)内 >
amos > import_export_data

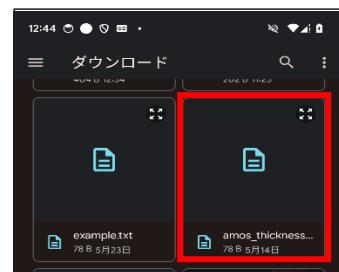
- (8) エクスポートされたファイルを引継ぎ
先の端末に保存してください。

<インポート>

引継ぎ先の端末で実施してください。



(1) インポートを押します。



(2) 引継ぎ元の端末で作成したファイルを選択してください。※Androidのみ



(3) データを入力する機器を選択してOKを押します。



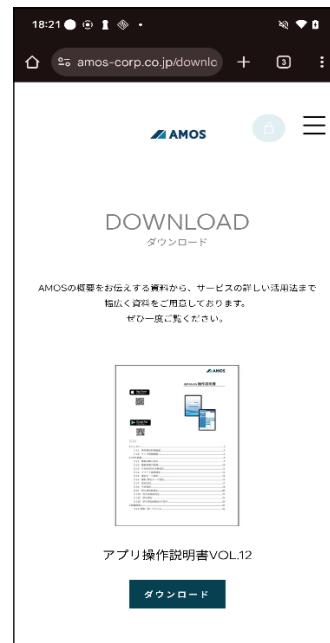
(4) 上記ダイアログが表示されたらエクスポート完了となります。

6.1.3 操作マニュアル

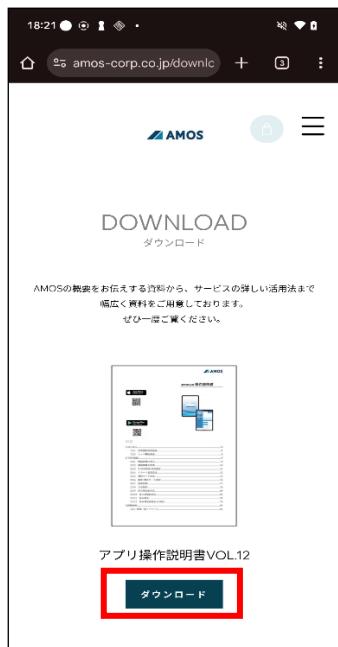
操作マニュアルをダウンロード頂けます。



(1) 「設定」→「操作マニュアル」



(2) 資料のダウンロードページが表示されます。



(3) ページをスクロールし、「アプリ操作説明書」のダウンロードを押します。

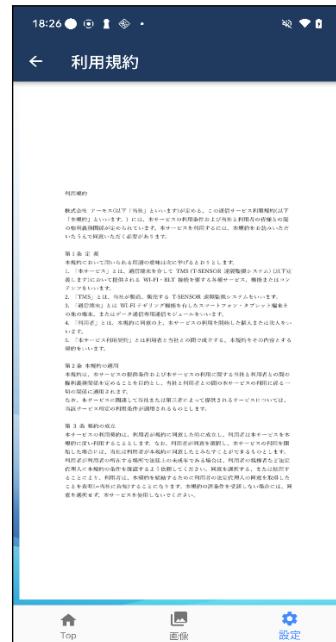


(4) マニュアルのダウンロードページが表示されます。

6.1.4 利用規約



(1) 「設定」→「利用規約」

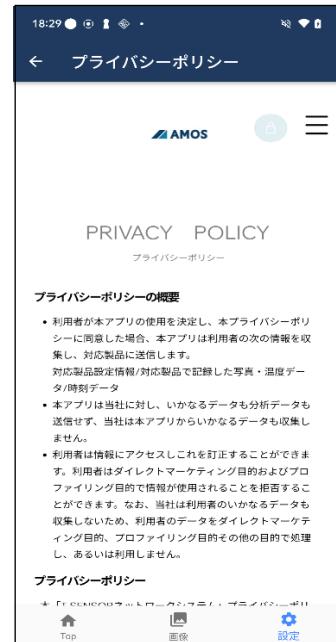


(2) 内容が表示されます。

6.1.5 プライバシーポリシー



(1) 「設定」→「プライバシーポリシー」

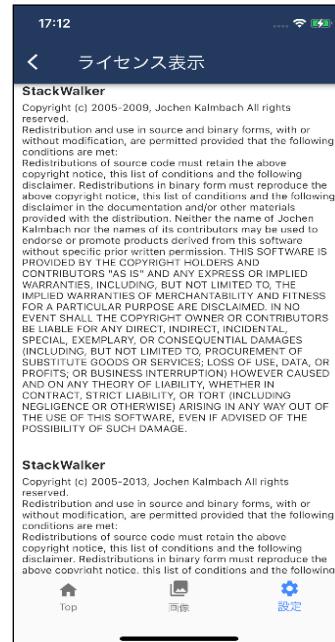


(2) 内容が表示されます。

6.1.6 ライセンス表示



(1) 「設定」→「ライセンス」



(2) 使用したライブラリのライセンスが表示されます。

6.1.7 お問い合わせ



(1) 「設定」→「お問い合わせ」



(2) メーラーが起動します。

内容を記載の上、ご送信ください。